臺灣日日新報

本日八頁

發行兼編輯人 前野節若
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙定價 一部五錢・一ヶ月前金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓四拾錢・日本內地及支那地方送料不要
廣告料 普通欄一行（五字詰）八十錢 特別欄一行同 壹圓貳拾錢 記事欄割込一行同 壹圓五拾錢
振替口座臺灣一〇番 私書函臺北三番
電話 代表番號三八〇〇 廣告用三八〇三 編輯用三八〇四 販賣部一三八〇五 電信略號「ニヒ」

謹賀新年

お望みの世帶道具が全部揃ひます
大倉分店
臺北市榮町二 電一八三六番

和洋美髮 市橋
大和町二ノ五
電話一五九五番

高級食料品 和洋酒類 和洋食器具 化粧品 雜貨專門
百貨店 **笹川商店**
臺北市本町一丁目 電話一七八番

臺北市京町三
東陽製菓部
電話六四二番

基隆驛前
東陽物產商會
電話三六〇

胃腸病の良法
專賣特許 ラヂウム温灸治療器 （說明書進呈）試驗無料
文明商會
臺北市京町四丁目 電話三五八六番

吉元藥行 陳有福
臺北市港町一丁目八番地 電話二七七七番 振替五〇五五番

勉强致します
太平寫眞館
太平町三 電話四二四〇番

映畫配給
二葉商會臺北支店 藤本理三郎
臺北市永樂町二ノ九四

中國高級影片配給
清秀影片公司
臺北市永樂町二ノ九四番地

天馬映畫社 詹天馬 陳仁福
臺北市太平町一ノ四 電話二六二〇番

中國高級影片配給
南星影片公司 林堯俊
臺北市下奎府町一ノ二五六

良玉影片公司
興行部 永樂座
事務所 臺北市永樂町二丁目九四

裕民影片公司
臺北市永樂町四丁目 電話二六七九番

一般會社 應需計理士周秋湖事務所
附屬 **公認臺中簿記講習所**
臺中市櫻町二ノ二五

營業目錄
新刊雜誌、文房具、運動具、教育玩具、其他 繪葉書、毛糸、節句物、小間物、百貨
（指定教科書指定販賣）
山形屋
臺灣高雄市新濱町一ノ一 電話三二二七番（店用） 三四一六番（宅用） 振替一五七八番

基隆市日新町三丁目六番地
蓬萊水產株式會社
電話八一四番 振九四八番

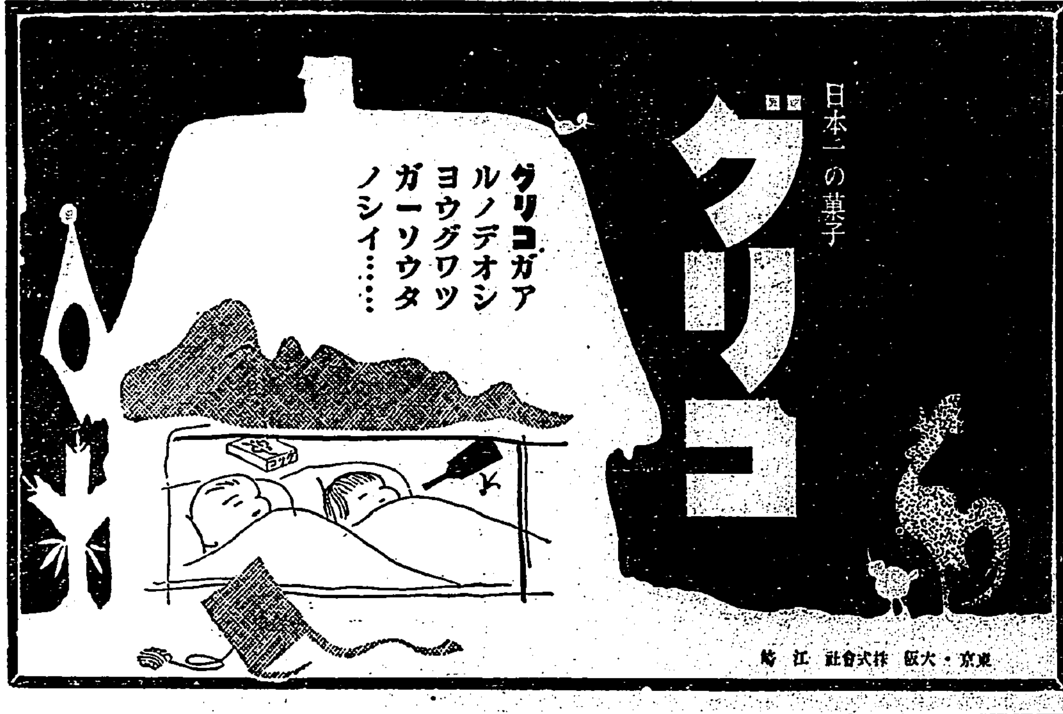
賀正
かね山吳服店
基隆市義重町 電話四一八番 振一二五九番

謹賀新年

舊年中は格別の御愛顧を蒙り難有御厚禮申候
尙本年も不相變御引立の程偏に奉願上候謹言

臺北市太平町三丁目
株式會社 **菊元商行**

榮町 **百貨店** 電話四三五〇番
太平町 **卸部** 電話三八五番
太平町 **小賣部** 電話五三五番



日本一の菓子
グリコ
グリコガアルノデオシヨウグワツガーソウタノシイ……

東京・大阪 株式會社 江崎

銘酒
ふく むすめ
初日の出は二見で名高く 酒は富久で全た

灘 花木本家

謹賀新年

新春を迎へて帝國の進展を祝し廣告主各位の福域を祈ると同時に年頭新なる希望に輝きつゝ新なる活動を開始すべく候へば今年も亦更に深厚の御後援御指導を垂れ給はり度懇願此事に御座候　稽首

昭和八年元旦

廣告は商賣繁昌の素也

旭廣告株式會社

生徒募集

文部大臣指定・募集人員約百八十名
試驗科目 代數、幾何、外國語、國漢文 試驗期日三月廿七日出願期日二月一日至三月廿四日
財團法人 **東京醫學專門學校**
東京市淀橋區東大久保一丁目（市電東大久保下車）
詳細ハ昭和七年十二月十五日官報ニ掲載
學則、志願者心得、願書用紙入用者ハ郵券ヲ添ヘ申込マルベシ

建築

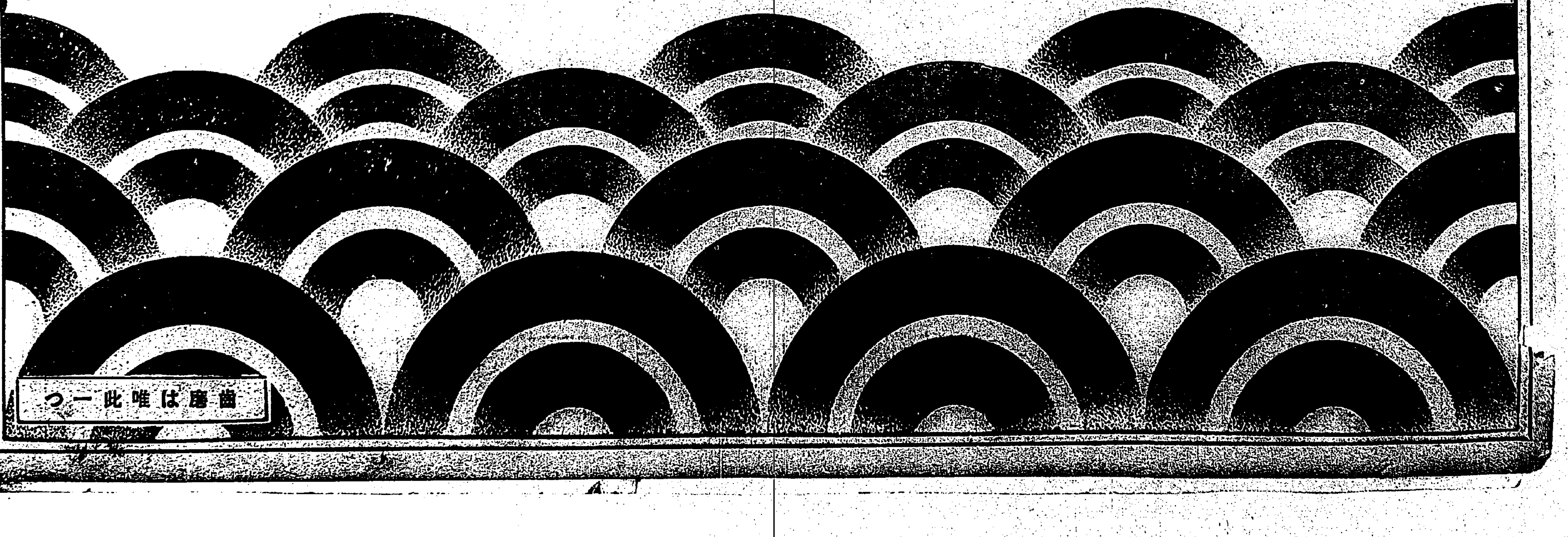
見本誌送呈 月刊 三崎町三の八四
東京神田 帝國建築協會

ライオン齒磨

賀正

今年こそ缺かさず寝る前にライオン齒磨使ひませう。それは、むし齒豫防の秘訣であり、健康建設の根本條件でもあります。

ライオン齒磨本舖 株式會社 小林商店



齒磨は唯此一つ

今回の日支衝突は
日本を不利に陷れんため
支那が故意に挑戰したもの

【東京三日發電通】山海關に於ける日支衝突事件に付き陸軍省は左の如く公表した

一、一月一日午後九時二十分頃山海關南門外日本憲兵分遣所構內同分遣所は宿舍、奉山線山海關驛日本軍鐵道監視所及び滿洲國國境隊附近に手榴彈を投じ又小銃射擊を加へたものがあつた、我守備隊は直ちに警戒配置に就き支那側と協定

山海關南關に兵匪侵入せし嘗日本軍は南關の警備配置に就き居留民の保護と鐵道警備とに當る、之がため支那軍と衝突を避けるため南關にかける支那側の防備を撤退し南門城壁上の支那軍を撤去せしめ南門は日本軍に於て處理する事を結び小康を保ちつつあつた

二、一月二日午前十一時頃我守備隊は該協定に基き南門の處理に向はんとした所、支那軍左前階門附近に在つて不法にも突如射擊を加へたので兒玉中尉は戰死し外に數名の負傷者を出した、茲に於て我守備隊は自衛上止むなく之に應戰し午後三時三十分以後山海關附近の支那軍と戰鬪を惹起した、奉山沿線に在つた關東軍の一部は之に應援した

三、右は目下張學良が盛んに兵を熱河省及び山海關に進め反滿抗日の行動に出でつつある狀況に鑑み支那側官憲が日本の國際的地位を不利ならしめんがため行つた計畫的挑戰である事が明瞭である

責は支那に在り
どこまでも
武力抗爭を主張

【東京四日發電通】山海關事件に關し有田次官は四日午前外務省軍部當局と三日深更までに決定した協議に依り對策協議の結果

一、事態は之以上擴大せざる見込立ちたるに依り政府は事變不擴大及び局地的解決の二方針に基き善後措置を講ず

一、事變の責任は事變の發端者たる支那側の計畫意圖を摘發して責任の一切は支那にあることを闡明す

に方針を決し正午佐藤在支出先官憲に對し右訓電を發し萬遺憾なき善後措置を講ずることとなつた

【上海四日發聯合】蔣介石、宋子文、伍朝樞等各要人は四日の政治會議で山海關問題を討議するため三日來滬しつつあり宋子文は張學良を援助し武力抗爭をなすべしと主張し局部的解決論者の蔣介石は過般の全中會の決議もあり強硬派に引込まれる惧れあり事態は漸次惡化せんとしつつあり

今回の山海關事件は
一地方事件と見たい

【北平三日發電通】張學良は三日午後その正式代言者を通じ北平外人記者團に對し山海關事件に關し右の聲明を發した

支那政府當局は日本と交渉を開始し速に山海關事件を解決したい希望を持つてゐる支那政府は同地に於ける日支交戰をなるべく小なる地方的事件として取扱ひたい希望を持つて居る

右聲明に對し外人記者團より張學良は山海關以南の關內にかては飽く迄日本軍と戰ふと決意したとの報あり如何と質せるに代言者は研究と逃げた由である

敵の死傷

【天津三日發電通】昨夜山海關の第二次衝突に於ける敵の損害判明せるもの死者八名負傷百名に上り本日の總攻擊の敵の死傷は未だ判明せぬが恐らく五百名以上に上らう

山海關事件につき
外務首腦部の協議

【東京三日發電通】山海關に於ける日支衝突事件に關し外務省では陸海軍の意見並に天津總領事よりの報告に依り之が對策を講ずるため三日正午より有田次官、谷亞細亞局長、白鳥情報部長等參集して協議する所あつたが今回の事件は全く支那側の挑戰によるものなるに拘らず、支那側が本事件を逆用して聯盟會議に提訴せんとする形勢も見えるので我政府は本件の眞因並にその眞相を在ゼネバの我代表部に打電して聯盟に誤解なからしむるやう豫め說明する方法並に在留民の避難方法に付き出先官憲に萬遺憾なからしむるやう訓電を發する事を協議した

學良の威信地に落ち
新政權樹立運動擡頭

【天津三日發電通】山海關の陷落に從つて學良の面目は丸潰れとなつたが殊に失地回復、徹底抗日を高唱して國民の歡心を挑發すると共に學良いぢめに狂奔してゐた汪兆銘一派が之に從つて學良軍の[illegible]を攻擊する絶好の材料を得た譯で之を動機として學良の地位に動搖を來すは必然で之と同時に暗々裡に進行的に行はれてゐた新政權樹立の運動が急激に表面化せんとする形勢にあり[illegible]新政權樹立運動の如きも案外實現性があるのではないかと觀ぜられてゐる

平津方面へは
出兵の必要ない

【北平二日發電通】山海關事件の突發に學良の膝元である北平の我居留民は稍々緊張し同方面の警備現在の所平津方面への出兵は必要なきも公使館及び各部隊は萬一の場合何時にても避難せしむる準備を整へてゐる

支那側は
上海に軍隊を集結か

【上海三日發電通】蔣介石は山海關事件に伴ふ北支に於ける軍事外交及び上海保安局長と山東省及び上海附近の軍事會議をなしたがその後吳鐵城市長、警備保安局長等は[illegible]と軍隊、武器[illegible]の[illegible]に付き[illegible]警戒中であるが支那側は上海附近に軍隊を集結する模樣である

支那官民
租界避難

【天津三日發聯合】我が軍は[illegible]と共に一時戰爭中止し[illegible]支那前線支那軍退却の形勢なき事情に當地官民は荷を纏め外國租界に避難續出し大混雜を呈してゐる

引揚命令

【天津三日發電通】天津の我總領事館は山海關、秦皇島、[illegible]人に對し引揚命令を發し之が保護のため午前十一時半發の列車[illegible]百二名を山海關に派遣した

日軍楊子港岸迄
進出と怖氣を振ふ

【天津三日發電通】支那側に達した南京來電に依ると山海關事件の報に接し汪文[illegible]、宋子文等國民政府要人等は三日急遽會合し對策を協議したが日本軍の今回の進擊は元より山海關に止まらず華北は元より楊子江岸にまで進出の前提と見て斷乎として宣戰を布告すべしとの意見も出でその可否に就き長時間協議を凝らしたが今尚ほ[illegible]

十九國委員會
早目に招集か

【ゼネバ三日發電通】休日に這入り鳴を鎭めてゐたゼネバも山海關事件の勃發に眠りを覺まされ今や異常の關心をもつてその推移を見守つてゐる日本代表部は澤田事務局長の手を通じ聯盟に對し張學良が十一月二十日來その部隊を熱河、集中し山海關熱河方面に[illegible]挑發を敢へてゐる事實を報告してゐたが[illegible]に就ては未だ何等報告してゐない一方支那代表部は顏代表が日本攻擊の報告書の作製を急いでゐる聯盟事務局は[illegible]十九國委員會を豫期さるるより早く招集することになるかも知れぬと見てゐる

中央全體會議
日貨の徹底的排斥を命令

【東京四日發電通】確實な筋報に依れば南京政府は第三次中央全體會議の決議に依る排日貨の徹底のため各方面に[illegible]左の命令を下した

一、新年より各通商港（殊に上海廣東、漢門、汕頭）及び內地で大規模の排日貨及び檢查を行ひ日貨を發見せば速かに沒收處分に附すべし

二、日貨殊に砂糖綿布製品の輸入を嚴禁すべし

三、各地に於ける國民黨部は速かに抗日會を組織し地方商店の日貨一切を臨檢し之をなすものを嚴懲すべし

兵一千を
秦皇島に增派

【天津四日發電通】支那側は三日夜中に一千の兵を秦皇島に增派した

我軍死傷三十

【天津三日發電通】山海關三日午後七時四十分發電に依ると南門一番乘りの殊勳を立てた同地守備隊聯合部隊は何柱國の第九旅司令部に本部を移し城壁の西側より西南角一帶を占領し引續き城內の殘敵掃蕩中、一日夜來の聯合部隊死傷者は

戰死 將校二、下死一、兵五、計八名

負傷 將校一（副官屋子大尉）下士五、兵二五、計三十

關東軍各部隊の損害人數なし

憲兵の殊勳

【天津四日發電通】天津駐屯軍總部は山海關事件に就き語る

山海關事件に於ける各部隊の活躍は言ふまでもないが同地の地理に精通せる我憲兵分遣隊が以下憲兵側が部隊に協力し作戰に便ならしめ戰鬪終了後は城內殘敵搜查に活躍したのは殊勳である

佛紙批評

【パリ三日發聯合】山海關方面に於ける日支兩軍衝突の報に對しフランス各紙は比較的冷靜な態度を示し日支事件に關し佛政府はあくまで之を聯盟に委ね、聯盟に依り之を解決する態度を持續すべきだと主張してゐるが社會黨系（ペピユレール）紙だけ例の如く日本に對し經濟封鎖を斷行し[illegible]すべきだと力說してゐる

スチムソン氏
口を緘む

【ワシントン三日發聯合】山海關日支兩軍衝突の報は三日朝國務省に達しこが國務長官スチムソン氏に就て[illegible]同氏は本問題に對し全く口を緘し[illegible]の態度を示さない

叛軍歸順

【ハルビン三日發電通】[illegible]司令部に二日午後[illegible]歸順した[illegible]は大なる抵抗をなさず東北方に[illegible]

獨前首相逝く

【ハンブルグ三日發電通】元ドイツ首相ウイルヘルムクーノー氏は心臟麻痺で三日逝去した氏は千九百二十二年十一月ウイルト內閣の後を承けて組閣しフランスのルール占領當時の難局を擔當し消極的抵抗をもつてフランスの壓迫政策と戰つた政治家である

宮中政始の御儀
各國務大臣參列の上
おごそかに行はせらる

天皇陛下御政務を始めさせ給ふ初めの日を祝ふ御儀は例年の如く政始の儀と御治定、四日例により宮中東一ノ間で此式を嚴かに行はせられた午前十時に先き立ち齋藤首相以下各國務大臣宮相以下[illegible]は何れもフロック又はモーニングの通常服で參內、東二ノ間に參入

天皇陛下には陸軍將校式御通常禮裝に大勳位副章御佩用、林式部長官の御前行、牧野內府、鈴木侍從長、奈良侍從武官長、侍從同武官供奉し參列諸員拜謁[illegible]中を同十時東一ノ間なる[illegible]の間に出御あらされると、內大臣、侍從長、武官長、[illegible]內閣書記官長、關屋宮內次官、宮內書記官、[illegible]の扉內に候し、侍從、同武官は扉外に控へて御儀に入る

かくて齋藤首相は謹嚴なる足どり[illegible]かに東一ノ間なる陛下の御前に參進

內閣總理大臣正二位勳一等功二級子爵齋藤實[illegible]昭和七年中神宮[illegible]祭典總而無滯遂行候事

昭和八年一月四日

と奏上、次いで一木宮相は

宮內大臣從二位勳一等一木喜德郎謹奏昭和七年中宮中諸祭典總而無滯遂行候事

昭和八年一月四日

と奏上、陛下には一々御うなづきあらせ[illegible]遊ばされて御儀は同十一時御終了、諸員は恐懼中に入御相成つた

各官衙
政始式

全島各官衙では四日午前九時から政始式を行つた

總督府の
政始式

總督府の政始式は四日午前十時より府內高等官及び海軍武官出席の上擧行され中川總督の挨拶に對し平塚長官が答辭を述べて十時四十分終了した

總督官邸
政務會議

平塚長官は來る十一日東京に於て開催さるる米穀統制委員會に幹事の委員として出席の爲六日の便船で上京することに決定したにつき四日の始政式が終ると午後一時から總督官邸に於て總督及び長官、各部局長參集の上年度內に於ける各局の政務の打合せを爲したがこの會議は出發の六日の午前中迄續行される筈である

松岡代表ム氏會見
長時間にわたり

【ローマ三日發電通】松岡代表は三日夕刻ムツソリニ首相を訪問し一時間に亙り會談したがム首相は外國政治家と斯く長時間會談せることは異例である[illegible]會談後に就き[illegible]なく語つたが松岡代表のテキパキした態度にムツソリニ首相は頗る滿悅の態に見えた

株式暴騰
期米綿 砂糖共

[illegible]株式は一日突發した山海關事件に[illegible]、金利引下げとインフレーション景氣[illegible]新東大引二百二十三圓五十錢と發會[illegible]東京の長期[illegible]十四圓と[illegible]百十四圓五十錢と[illegible]株は長期先物六十圓[illegible]二十七圓九十錢と[illegible]

三、四圓高に打止め、其他諸株高[illegible]期米は[illegible]二十六圓十一錢と二十七[illegible]二十六圓九十三錢と[illegible]二十六圓七十六錢[illegible]四十七錢、[illegible]九十六圓二十錢と[illegible]三圓五十錢と十丁高[illegible]十二圓七十錢と十丁高[illegible]十三圓十五錢と十五丁上節に[illegible]した[illegible]初立會を終つた

正米市場
初發會式

臺北正米市場の初立會式は四日午前十時四十分より同市場立會場にて擧行された、山本[illegible]の[illegible]を[illegible]に小[illegible]を[illegible]初立會に[illegible]一方[illegible]

生絲は春高

[illegible]よれば四日の[illegible]

同君の仕事は
寧ろ是からである
是非モウ一度健康にしたい

【東京三日發電通】[illegible]

風邪を推したのが
わるかつた
稻垣主治醫語る

【東京四日發支局電】內田嘉吉氏[illegible]

內田嘉吉氏
略歷

【東京三日發電通】逝去せる內田嘉吉氏は東京府の人で明治二十四年[illegible]

葬儀は
九日午後二時

【東京四日發電通】內田嘉吉氏の葬儀は[illegible]九日午後二時より三時まで[illegible]にて佛式に依り執行することとなつた

勅議四名缺員

【東京四日發電通】內田嘉吉氏の逝去に依り勅選議員の缺員は四名となり同研究會員は三十七名となつた

逸話の少い
精勵恪勤の人
惜しい人を亡くしたと
中川總督語る

[illegible]勤の人であつた[illegible]語らしいものは耳にしたことはない[illegible]

シナテク

臺灣の野球界は、東京の六大學リーグの新人チームに取つて冬季間絶好の試練場所であることが漸々明かになつて來た、六大學では秋のリーグ戰を終へるとチームの構成へ移行し三月に合宿する者は如何に有名なる選手でも[illegible]として將來ある新人選手を[illegible]新人チームが組織するのである▲さて北部人チームの本當の手腕や力量を試し[illegible]の試合が年々臺灣になつてゐるので東京でも本年は何校の野球部が臺灣へ行くかといふことが話の種子となり行ける學校を羨ましく思ふといふ風であるさうだ、臺灣なら冬知らずで日毎試合も練習も出來るし殊に臺灣のチームがあつて初陣の試合には誂へ向きである▲また實際臺灣遠征の成績によつて選手の長所や短所を知ることが出來、それに依つて春のリーグの正選手が決定されるといふわけでソレだけ新人選は必死の努力を以て闘つてゐるのださうだ[illegible]の法政チームが[illegible]學生らしい學生チームとし[illegible]

人事

▲竹下豐次氏（臺中州知事）四日出北（日の丸館）

▲[illegible]四日出北（日の丸館）

商況（四日）

正米市況（初立會）

大阪期米

東京期米

神戸期米

大阪長期

東京長期

東京銀行資株

大阪砂糖清算

基隆在庫米（四日現在）

一期蓬萊米	九二六袋
二期蓬萊米	三五、二五〇
二期在來白米	一、八四九
一期丸糯白米	九、八九九
二期丸糯白米	三、五八
二期長粒白米	一、二九
二期在來白米	一二五一
合計	一三九、四八〇

謹賀新年

謹賀新年
新年愈々國運隆昌顧れば私儀單身渡臺以來三十年各位の御厚情に浴し無恙新春を迎へ幸に愚妻及長男二男三男四男五男長女次女一同健在仕他事御放慮可被下候尙將來不相變御眷顧の程伏て奉冀候
昭和八年元旦
臺北市川端町（電話六二七番）
等々力智惠太

謹賀新年
昨年中は一方ならぬ御引立に預り厚く御禮申上候尙本年も相變らず御贔負の程奉願上候
とりこの總代理店 臺北市老松町
藤田商店
店主 藤田敏男

臺北市本町二丁目
日伊珊瑚商會
電三五八一番

臺北市協議員
臺北市有明町二ノ七三
黃玉對
電話七二八番

漆器 荒物
姬野商店
電話三〇番

臺北市榮町一ノ八
堀谷洋服店
電話一六四四番

壁塗料
ツルマル アソール ローヤル
台灣代理店 本店 臺北市老松公學校前
庄司組
庄司金之助

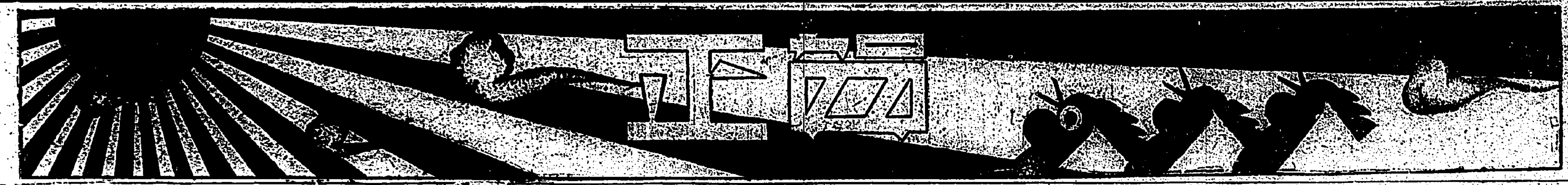
米 雜穀 砂糖 麥粉 各種 油類 精米業 印麵類
吉岡德松商店
電話二六四〇番

臺北驛運輸組合員一同

歡迎
法政大學野球部一行
高雄市 梅屋敷支店
高雄市 吾妻旅館支店
高雄市 カフエー ゴーストップ
高雄市 吉岡鐵店
臺灣日日新報 高雄取次店

高雄市湊町
鍋井運動具店
電話三四一二番

キング自動車
本店 湊町 電話二六六〇番
支店 [illegible]町 電話二七八九番



資本金五百萬圓

臺北市大和町四丁目一番地

臺灣商工銀行

大稻埕、基隆、宜蘭、羅東、桃園、中壢
新竹、竹東、苗栗、臺中、斗六、西螺
嘉義、北港、鹽水、麻豆、臺南、高雄
鳳山、旗山、屏東、東港、花蓮港、南門
萬華、草店尾、岡山

株式會社

華南銀行

臺中市大正町

株式會社

彰化銀行

支店

彰化、南投、臺北、桃園
豐原、基隆、鹿港、員林
埔里、高雄、東勢、淸水
臺南、板橋

臺北市北門町七番地

國際通運株式會社臺北支店

本店　東京市丸ノ内

臺灣支店　基隆、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄

出張所
萬華、樹林、桃園、中壢、苗栗、豐原、烏日
彰化、員林、集集、埔里、北港、新營
九曲堂、旗山、屏東、潮州、宜蘭、二結、羅東
蘇澳、花蓮港、大稻埕、大湖、東勢、三塊厝、里港

臺灣倉庫株式會社

本店　基隆市

支店　高雄市

出張所
臺北市
臺中市
臺南市

資本金　五千貳百貳拾萬圓

積立金　貳千九百四萬圓

株式會社三十四銀行

大阪市東區高麗橋

臺北支店（本町二丁目）

臺南支店（本町四丁目）

高雄支店（新濱町一丁目）

臺北市本町四丁目二十四番地

麥酒販賣株式會社

電話　二、三四五番
　　　二、四五〇番

臺南市本町二丁目六十九番地

麥酒販賣株式會社臺南出張所

電話　六三〇番

臺北市上奎府町三丁目三番地

大日本製氷株式會社臺灣出張所

電話　八四番
　　　八五番

振替　三一八番

本社　東京市本所區業平橋二丁目二番地ノ一

管內營業所及工場

臺北營業所
萬華營業所
基隆營業所
臺中營業所
彰化營業所
嘉義營業所
臺南營業所
高雄營業所
屏東營業所

臺北工場（電話八四五番）
萬華工場（電話一九七番）
田寮港工場（電話七四四番）
八尺門工場（電話九四一番）
臺中工場（電話二四三番）
彰化工場（電話一六七番）
嘉義工場（電話三三三番）
運河工場（電話七七八番）
鹽埕工場（電話二四番）
高雄工場（電話三〇二番）
屏東工場（電話四〇番）

臺北市末廣町三丁目四番地

臺灣合同電氣株式會社臺北出張所

電話八七五番

臺灣電力株式會社

東京支社

臺北營業所

基隆營業所

臺中營業所

彰化營業支所

臺南營業所

高雄營業所

屏東營業支所

宜蘭營業所

瓦斯業營業所

修理工場

支那近代土匪物語

食へないと忽ち土匪稼業

張作霖は近代の出世頭

[illegible]が廣く人口が多い點にかて世界に其の類を見ない支那の樣な國にかては社會的にも自ら特殊性を帶ぶる、名物土匪もその現はれの一つである。支那の社會は少數の大地主大商人を除けば大多數の[illegible]から成立つ、從つて無職者[illegible]人では[illegible]人乞食など[illegible]な分子[illegible]、一朝食へない事になれば土匪にでもなるより他に[illegible]はないのである。[illegible]が[illegible]にして[illegible]する時は[illegible]にして多數の[illegible]人を作る、又[illegible]な官吏[illegible]に[illegible]げられて無一物となるものも亦多い、加ふるに[illegible]兵が[illegible]に生れる、之等は[illegible]として[illegible]の世界に[illegible]れ込むのである。[illegible]

匪賊出身の傑物

匪賊の本場と云はれる滿洲及び山東では特に[illegible]が多い、[illegible]した人物が出れば[illegible]の[illegible]小を[illegible]へて[illegible]に自己の大を[illegible]り、[illegible]には一地方或は一省を[illegible]して封建の大名の如くになるに至る、此の時には[illegible]に名[illegible]共に[illegible]の域を脱して政府の大官になり[illegible]まし、却つて土匪を討伐したりな[illegible]

臨城事件

一九二三年五月[illegible]臨城の北[illegible]

共產黨及び黨匪

[illegible]

土匪の數と產地

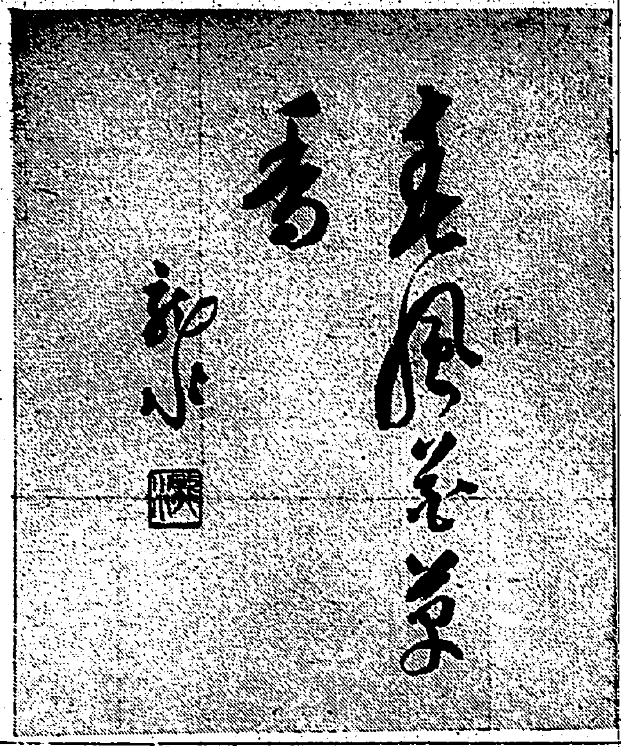
支那[illegible]び滿洲國を通じ土匪の數は[illegible]百萬に上るか、その[illegible]である。[illegible]

土匪の種類

土匪の[illegible]なるものは何處でも見られる[illegible]と[illegible]ぶ所がないか[illegible]

土匪と國際問題

土匪が[illegible]を行ひ人質を[illegible]ふに[illegible]り財物を目的とする故に相手の內外人たるを問はず[illegible]する所なく實行する、[illegible]



伊澤多喜男氏筆

朝海

臼田亞浪

大[illegible]かた潮ふくらなるかすみ
初日[illegible]と[illegible]の古へゆ
六朝の島山かすみ淡きさへ
初明り潮の匂ひのいかしけれ
[illegible]にしめ[illegible]の曉け[illegible]へ

非常時の新年を迎へ

女性への要望

三輪田元道

[illegible]

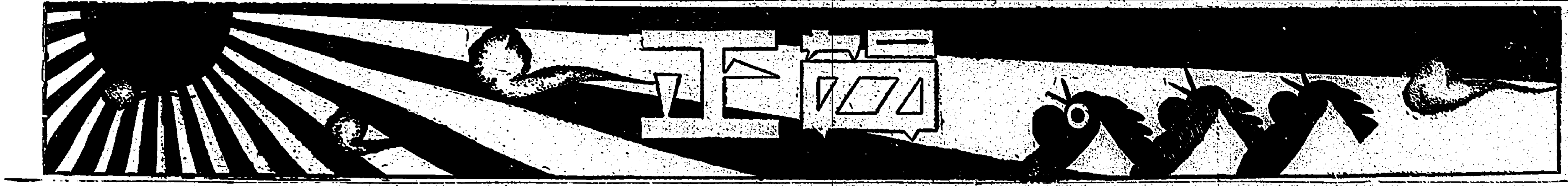
◇女性は　[illegible]

◇衝突や　[illegible]

◇同復す　[illegible]

◇子供も　[illegible]

◇家庭內　[illegible]



製品記號
SAA
SBB
SBR
新興製糖株式會社
電話鳳山三〇番

臺北州羅東郡五結庄二結
昭和製糖株式會社
電話宜蘭長四〇番
工場　宜蘭　玉井　下[illegible]
出張所　東京

MS
明治製糖株式會社
臺南州曾文郡麻豆街
東京事務所
東京市麴町區丸之內

TAB
TBB
F B
F L
FEE
MMM
OOO
PPP
臺灣製糖株式會社
[illegible]

塩水港製糖株式會社

謹賀新年

登録商標

羽獅子印

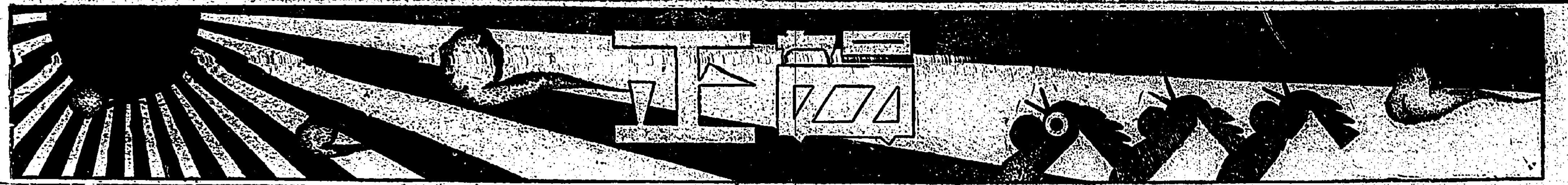
各種印刷用インキ

東洋インキ製造株式會社

東京市京橋區南鍛冶町十六番地

出張所　大阪　上海

臺灣代理店　**臺灣日日新報社販賣課**



臺北市内の著名なる各商店（順序不同）

食膳には最も新しい品の揃ふた伊田の食料品を
内地土産と共に お口に召す物けなんでも揃ふて居ります
和洋酒類 洋食料品
◈ **伊田商店**
臺北市本町一丁目鄙通り（電四五五番）

◉御履物は日ノ原で
特許 三倍傘ご
臺北市本町二 電二四六二番
〈一〉**日ノ原商行**

春のお仕度は勉強の專門店
蒲團、座布團、毛布、綿、蒲團地
秋本蒲團店で
臺北市榮町 電話二四二八番

勉強店 專門店 子供 靴下靴類 洋服帽子
㋤ 臺北市本町一丁目
行成商行
電話七二〇番（振替臺北一六六七番）

安くて各種豐富
帽子は專門の臺帽に限ります
臺北市本町通り
帽子專門店 臺帽公司
電話二四六五番

最新柄の
洋傘とショール
專門 ◈ 臺北市本町 電話四六六番
日進洋傘店

最新和洋雜貨なら
瀧
臺北本町の
瀧村兄弟商行
電話八六番で

新柄の洋傘とショールなら
臺北本町鄙通り 電二四三三番
三和洋傘店

初春の御旅行に
鞄と靴と云へば
最も勉強する弊店を
初荷入荷
臺北市本町 電話一六〇一番
革工商 天 **森田商會**
▼基隆市義重町
森田商會基隆支店

◉内地土産と云へば
全島の珍品が最も良く揃ふて居る臺北本町の
生蕃屋本店
電話五一〇番

春の御用意に
和洋雜貨と宣德火鉢
歐米雜貨 松
臺北市本町二丁目 電話一一二番
松原商行

プラトン文具代理店
クラブ化粧品 カテイ石鹸 總代理店
クラブ歯磨 クラブ白粉
臺北市京町二丁目
神木洋行
電話一二一一・一四五八番

◆春の和洋雜貨ご
羅紗製品の新荷が
豐富に荷揃ひました
是非一度御覽下さい……
京 臺北市京町
川崎商行
電話一〇一〇番

袋物小間物專門並に和洋雜貨
勉強店
村西袋物店
臺北市京町一 電話一九五三番

◉糸と綿
お正月の御家庭に
毛糸ご各種糸類は
糸物商の
臺北市京町
秋本糸店で
電話は三〇〇七番二五九番です

新春の新しい品が揃ひました
半衿り、小間物、化粧品の御用は
臺北市京町鄙通り角店
電話三〇五〇番の
夏川分店

臺北 **玉屋婦人服店**

新年の御用意に
臺北市京町一丁目
野口はかま店を御利用ください

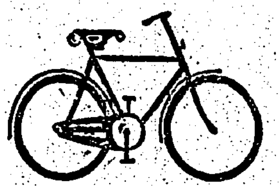
品質本位の新商品◆
靴と鞄の薄利多賣
臺北市京町一丁目
電話一二二四番 振替二五七六番
大正堂靴鞄店

ビツクリスル程安くて
最も嶄新の和洋雜貨の御用命なら
臺北市京町一丁目（近藤商會向角店）
勉強の元祖 **中村商行へ**
電話一六二八番です

初春の御旅行には
内山の鞄と靴
◇新調修理御好みに應じ迅速に調製す
臺北市京町一丁目 電話二七二五
新高運動靴販賣元
武 **内山鞄靴工場**
西門町市場内 電六〇
内山工場賣店

化粧品 洋雜貨 卸小賣
臺北市京町一丁目 電話（四）一番
西川商店

輕くて丈夫な
ノーリツ號



株式會社 岡本自轉車自動車製作所
臺灣配給所
臺北市榮町
小林商店
電話 三八三・一二三三番

お正月の極面白い
パーロホンレコード
新譜が種々荷着致しました
臺北市榮町二丁目角
パーロホンレコード發賣元
分 **辻利茶舖**
電話九四番

海陸物產鰹節
鰹節製造販賣
乾魚罐詰諸油
長崎 ㋪カイ石鹸 ⊗印 最上
臺北市榮町四 電一三三四番
金柿商店

つや足袋 アイデアルカラー 臺灣總代理店
ミツワ印メリヤス特約店
榮水印加工品發賣元
和洋足袋卸商
臺北市榮町三丁目 電話九一六番 振替一七三番
奥野常太郎商店

御菓子 **梅月堂**
臺北市榮町三ノ五 電話六四八番

宣德火鉢 掛火鉢 美術床置物 朱檀製茶棚 大特賣
花道に 盛花 水盤 薄端 竹二重
茶道に 生花臺 其の他
▲宇治茶 ▲紅茶 ▲烏龍茶 ▲各種
臺北市榮町 電話三五七四番
盛進商行茶舖

明けましてお目出度う
本年は尚一層全島の著產物や珍品を豐富に取揃へ勉強專一に致しますから御旅行の節は是非御引立願ひます
臺北市榮町四
三共舍臺灣物產店
電話七一六番

家庭には是非弊店を御利用下さい
世帶道具 金物類
舍 **石内商店**
臺北市榮町四丁目 電話五八三番

諸紙文房具 卸商 御用達
利 臺北市榮町二丁目 電話五二九番
江里口利三郎商店
臺北市榮町一丁目 電話五〇五番
江里口印刷工場

自轉車の選定と
修繕なら親切本位の
榮町四の 電話一八六四番
千代田組に限ります

新春の高等靴の御用と
運動靴及び附屬品は勉強專門の
弊店を利用願ひます
臺北榮町三丁目 電話九三〇八番
可 **加納屋靴店**

全島特產 銘酒品 種類豐富にて
最も勉強と親切なる
臺北市榮町 電話九七四番
山 **山一物產販賣所**

陸軍技術本部用（米國製）
◉石綿フレキストン ルーフイング
◉他に類なき高級品
東京千歳貿易商會臺灣總代理店
臺北市榮町 電話九六番
共榮商會

臺北市榮町二 電話三一三番
本店 **新原金物店**
基隆明治町 電話一五一番
新原支店

弊店春衣の大勉強振りを見て下さい
呉服 太物 古著商 令
なつき衣服店
臺北市榮町三丁目九番地 電話七六八番

陶器小賣商 卸
お望みの品が揃ひます是非一度御覽下さい
臺北市榮町二丁目
ト **富村商店**
電話 長八一〇番

寫眞の事なら專門の弊店を
御利用下さい
寫眞材料 引伸 額縁
フタバ寫眞器部
臺北市榮町二丁目二六 電話二一九五四番

蓄音器と修繕は
美正堂
臺北市榮町 電話六〇〇番

勉強と親切に確實本位の
呉服と古著は
臺北市 榮日社前
㊇ **阿部商店**
◉貸衣裳も致します
臺北市榮町 電話三二八五番

新春の洋服の御新調なら
臺北市榮町二丁目
奥本洋服店
店主 松島 吉之丞

松下電器製作所臺灣配給所
サイモトロン眞空管臺灣配給所
電器、自轉車、銃砲火藥問屋
合資會社 **小林商店電氣部**
本店 臺北市榮町二丁目三十番地 電話二八一一番

安い自慢の㊥陶磁器
陶磁器ならなんでも有ります
本店 臺北市榮町 電話九九六番
支店 臺北西門市場新築賣店
㊥ **中林陶器店**

内地三商店一流大出店の注文に追はれつつある平光出店
本年も相變らず内地土產の寄贈名所の寫眞と御不用の
書籍は是非一賣も買も
花札、マーチヤン、トランプ品揃ひ
新古書籍賣買 電話三〇八〇番
西門市場派出所前 新起町一
平光書店

初春のお化粧には
化粧品 小間物は專門店の
西門町市場仲店
池森小間物店で

◉**タクシーはマルゲン**
陸軍保護ダット自動車臺灣總代理店
臺北 電話一八一番 基隆 電話二五一番
電話は八三・三三八三・二八一番
源 **水上回漕本店**
源 **水上回漕支店**
店主 小山 □太郎

◉**自動車の御用は**
臺北市京町三ノ七 電三三〇一番
都自動車商會

ハフイス腕時計

選定は確實なる
ハフイス時計に限る

ハフイス時計の十大特徴

優秀無比なる器械

一、ハフイス時計は濕氣の多い日本に最も適する事
二、ハフイス時計の天府のヒゲが温度の變化を受けぬ事
三、絶對に錆びないハフイス時計の番車
四、振つても落しても狂はぬ（ショック、アブソーバー）事
五、芯軸の磨滅を防ぐ（スチールクラウド）
六、風車に油注しが出來る事
七、時間の調整に留意してゐる事
八、時計側（日章印特厚側を用ふ）（白金18ホワイトゴールド、十八金、クローム、ニッケル等）
九、部分品の取換（部分品を常に取換へてハフイス時計專用材料によつて修理の完璧を期す）
十、耐久力絶大なる事

臺灣代理店 臺北市本町 **盛進商行**

毛織物 洋服地商 セル
◈ 臺北市太平町三丁目
大和洋行卸部
電話 四一三四・六八九番（ヤマトヨウコウ）

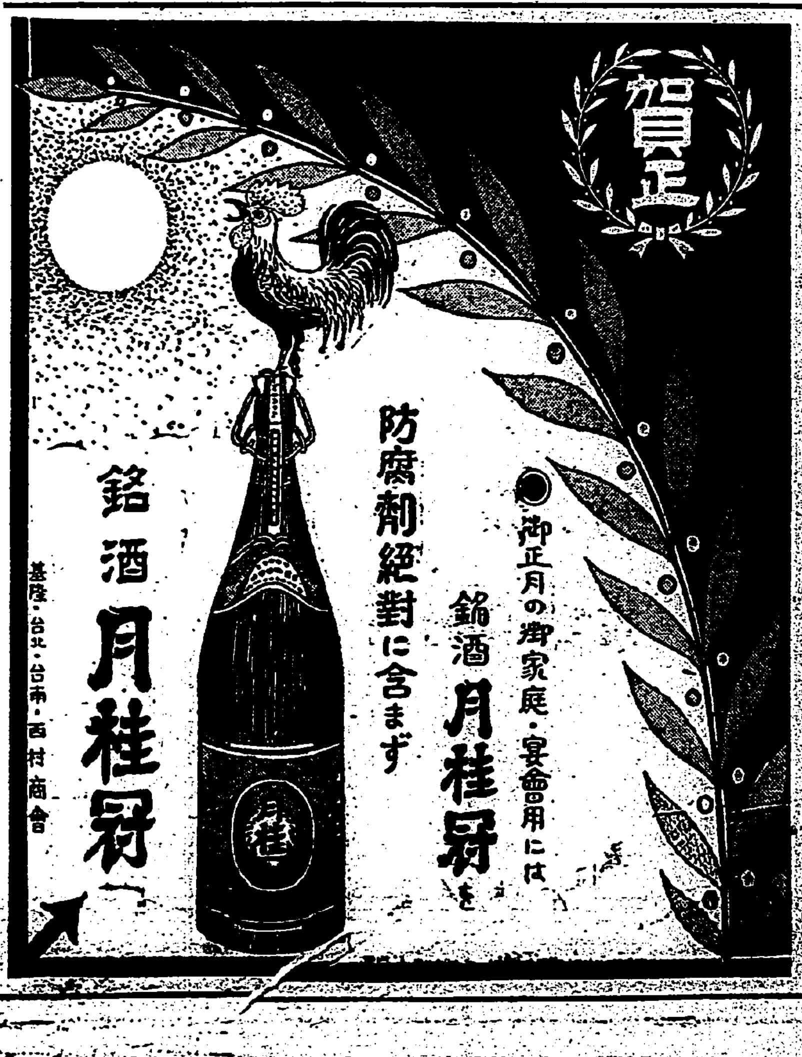
灘の生一本
醸造 若林合名會社
銘酒 **忠勇**
特約店 **桑田商店**

臺北市西門町 電話三〇四〇番
高砂ビヤホール
臺北市樺山町 電話四一七五番
會席料理 壽司仕出 **高砂**
臺北市樺山町 電話三〇五二番
柏木商店

室内設計、裝飾圖案、室内裝飾品
毛織敷物類、西洋家具、電燈器具
臺北市榮町二丁目二十二番地
横山商店臺北支店
横山商店 圖案 **設計部**
電話 長七二番

臺北市京町二丁目 電話二九五六番
松尾陶器店
西門市場八角堂 電話三七〇〇番
松尾陶器店支店
高雄市山下町二丁目 電話二七八〇番
松尾陶器店高雄支店

臺北刑務所
藤製品 木工品 竹製品 臺灣特產品 子供乘物類
臺北市本町二丁目八番地 電話六七五番
中島藤製品商會
臺北市西門市場内仲店六號 店主 中島嶺
中島分店



賀正
◉御正月の御家庭・宴會用には
銘酒月桂冠を
防腐劑絶對に含まず
月桂
銘酒 月桂冠
基隆・台北・台南・西村商會

お藥の御用は
◉ニキビ藥 ユキワリミン
◉内服黴毒藥 コロイゲン
◉淋藥フラオン銀 ケンゴール
臺灣全島總代理店
ヒラノ藥局
藥劑師 平野文男
臺北市新起町郵便局前通 電話三七八三 振替臺灣四八六八番

臺北名物
メロー商閣
臺北市京町二丁目 電話三三三五番

臺灣物產
本町三ノ一 電話四一二三番
臺灣物產紹介所
サンゴ加工 金銀細工 虫玉細打
本町三ノ一 電話四一二三番
臺灣珊瑚商會

衛生本位の高級食料品は
城山商店
台北市樂天地 電二〇九番

初春の最新の高等文具が豐富に揃ひ致しました
臺北市本町二丁目七番地 電話一〇二〇番
㊶ **惠比壽屋商店**

最も新しい品
最も勉強する弊店の特長
卸部 **十一屋化粧品卸部**
臺北市新起町 電話一〇〇六番
小間物と化粧品專門
小賣部 **十一屋化粧品店**
臺北市西門町 電話二二三四番

(上)鐵團が一點を獲得の刹那
(下)雨の爲ノーゲームとなつて流れ出る觀衆

法政、鐵の二回戰
惡や雨に妨げられて
三回裏でノーゲームとなる

粛々と降り注ぐ雨ヽ法ヽ對鐵[illegible]野球第二回戰を前にして漸くやんだ四日の圓山球場は殆ど無風、だが朝來の雨にグラウンドは濕つてゐる、ドンヨリと重苦しい空だ、午後零時半法政チーム球場着、鐵は山監督を先頭に入場すれば先著の法政は猛烈な自由打撃に殺中だ、[illegible]て鐵軍、守備練習が終つた、鐵再度の勝利を望めれば法政軍又此一戰こそはと雪辱の意氣に燃えて兩軍唯默々として嵐の前の靜寂に身を包んでゐる、勝つも取るも時の運、唯神のみが知る此一戰、興奮に緊張せる球場の空氣は破る者ヽ耳を劈く、兩軍のメンバーが發表され、法政は三壘に小野を起用し明城を左翼に退いたチームの編成、捕手には伊藤兄が起られた、打順にも變更を見せトップは不動の武田とする、三番に矢野を置き成田、明城、濱口と列ねた陣だ、鐵は渡邊自ら陣頭に立つての投球、捕手は木村、一壘に鈴木を起用しての必死の陣、打順は老巧才木をトップに川島、三山と好調打者を置いて渡邊、鈴木の配列だ、午後二時七分!鍋島球審のプレーボールは宣せられた、壘審飯田、石井、大際の三氏、鐵先攻に試合は開始せられたが川島、三山、鈴木の好調打者は法政伊藤の固定まらざるを利し好球を打つて巡邏安打となし二點を奪取、二對零鐵リードのまゝ第三回鐵田子打者のとき、小やみとなつてゐた雨は又球場を襲ひ鍋島球審はタイムを宣した、時に二時四十四分、斯くて雨のやむを待つて同三時七分試合續行と決しプレーボールは宣せられた依然二―零鐵リードのまゝ三回裏法政の攻撃に代り四球に出で二盜成り伊藤兄三補に一死となつたが武田四球を選び捕手惡球に一壘二壘を奪取、伊藤三壘に進み鐵渡邊コントロールの亂れを見せ法政絶好のチャンスを迎へしとき[illegible]雨の襲ふ所となり審判は[illegible]の結果試合續行不可能と認めノーゲームが宣せられた、時に午後三時三十一分―

試合經過

第一回　（鐵）才木遊ゴロ川島二壘ベース上を抜くヒットに出れば昨日の中堅打者三山中右間に安打し續き捕逸に走者二三壘を占め渡邊四球に歩いて一死滿壘となる時鈴木二壘手背後にテキサスして三壘走者川島生還、田子一邪飛にバントすれば野選となつて三山生還なほ一死滿壘であつた、木村投ゴロして投―捕―一の轉送で本壘と一壘にダブルプレーが行はれ止む鐵二點を先取して氣勢を揚ぐ（法政）武田四球に出でて中村の一壘側補飛を犠牲バントで二進矢野三球に三振し成田左飛　鐵二點

第二回　（鐵）永田一飛内山一二壘間安打に出たが才木中飛川島中飛、法政、明城二飛濱口遊飛、田[illegible]一邪

第三回　（鐵）三山中前安打に出たが渡邊投ゴロして球に投―二―一と送られて三山を併殺、鈴木四球を利し田子の右前テキサスに鈴木三壘に進む（この時降雨やはげしく二十三分間タイムの後試合續行さる）田子二盜に死す（法政）食四球に出て二盜伊藤三補武田四球捕逸に一壘二進、食三進（降雨再びしげくノーゲームとなる）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
鐵（先）	2	0							
法政	0	0							

法政	武田	中村	矢野	成田	濱口	明城	濱田	食	伊兄
	8	6	5	9	7	3	4	2	1
鐵團	才木	川島	三山	渡邊	鈴木	田子	木村	永田	内山
	8	6	5	1	3	9	2	4	7

入場者へ注意

四日の法政對鐵團の試合は雨のためノーゲームとなつたので從つて當日の入場券は入場者に御渡しある半片をもつて次の試合の入場券に代ふる事とした、當日の入場者のお含みを乞ふ

スタンド雜觀

第一回戰に七A對二で法政に快勝した鐵は今日も必勝の意氣物凄く、一回目に早くも法政伊藤（兄）の球を打ちまくつて二點を先取すれば鐵側一壘スタンドには早くも嵐の如き歡聲が起る、殊に第一回戰の時に六本とも安打を打つた鐵三山君が今日も二回迄に二本とも安打を放つて十割打者としての榮譽をほしいままにすれば

「三山は全く良いね！」
「それに幸運だよ！」

と云ふ聲ごがスタンドに漏れる

× ×

三壘スタンドに陣取つた法政びいきの或婦人ファン、法政が一回目より壓迫され勝ちであつたのを見て

「だつて、大人と學生の試合だもの、それに法政は若林と苅田が來ないのでほんたうの力が出ないわ、でも試合が濟む迄は必ずしも鐵が勝つとは決まつてゐないわ」

と意氣すこぶる軒昂である

× ×

三回裏から法政は鐵、渡邊の四球暴投で大いに意氣が揚がりこゝで一波瀾が起るであらうと思はれたが再び雨がふりしきる、一ファン懐まりかねて

「やれ―〳〵、雨が降つても頑へらめぞ！」と野次つたが天氣は無情なもので、だんだん本降りとなり、遂にドロンゲームを宣せられるに及んで

「何んだイ、折角良いところを詰まらないなアー」と天を仰いで嘆息する者が多かつた

臺中に於ける
全島中等野球大會

【臺中電話】臺中に於ける四日の全島中等學校の野球試合成績左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
臺北工業	3	0	1	1	0	1	0	2	0	15―8
臺北一中	0	0	0	0	3	7	0	3	2	
嘉義農林	1	0	5	3	0	0	0	1	A	1―10A
（先）臺中商業	0	0	0	1	0	0	0	0	0	

基隆の初火事

【基隆電話】一小時登る三日基隆市で二ヶ所に小火があつた一つは午後零時五十七分義重町六ノ三吉瀬國太郎方二階から發火隣接の半焼いたが大事に至らず消し止めた原因は爐の燃突が熱しすぎた爲一つは午後十時三十五分元町二ノ四二標非常會館の奥から發火所轄署の消防隊員など出動消防につとめた結果會館内の紙を焼いたのみで十一時五十五分鎮火した損害一千五百圓原因不明

遺骨
故國に向ふ

【大連四日發電通】興安嶺で戰死の荒木少佐及び新京飛行場で墜死した齋藤航空兵大尉以下二十士の遺骨は四日出帆のばいかる丸で故國に向つた

英艦出動

【東京四日發聯合】青島駐在英艦フォークスは山海關方面の警備に備へるため三日夜威海衛を出發秦皇島方面に出動した

大和丸衝突

【門司四日發電通】北洋漁業會社所屬大和丸（四、三七九噸）は三日午[illegible]門司港外で[illegible]宜蘭丸（[illegible]三七四）と衝突し宜蘭丸は三番艙に穴が明け應急修理中である

法政野球部
南下
四日夜行て

法政野球部一行は豫定の通り四日午後十時半臺北驛發[illegible]田監督に引率され外に[illegible]田選手及び本社より倉田、瀬川兩社員同伴南下し高雄へ向つたが南部における試合日程は次の如くである

五日高雄▲六日屏東▲七日臺南▲八日嘉義

僅々二百の寡兵で
二萬の何軍を一擊に
粉碎した落合少佐

【東京四日發電通】[illegible]の發端（天下第一關）を陷れた山海關一帶の正月氣分は[illegible]しい[illegible]の巷と化した何と言つても山海關警備隊は僅か二百名と言ふ寡兵、敵は支那軍とは言へ張學良麾下でも精鋭を誇る何柱國軍二萬と稱せられ兵力を擁して[illegible]の挑戰に火蓋を切つた時の我が守備隊北海道出身の決死こそ悲壯そのものである殊に滿洲國境の最先鋒に「大日本山海關守備隊」の名と[illegible]を一身に擔ふ隊長は落合[illegible]少佐でよく突發事件に善處しその一戰に於て早くも[illegible]の部下兒玉中尉を失ひながら

勇敢　に應戰して[illegible]軍を[illegible]しつゝある、[illegible]は今[illegible]、[illegible]の的になつてゐる少佐は大正三年陸軍士官學校を出で歩兵少尉に任ぜられ[illegible]聯隊附[illegible]、陸軍[illegible]學校、[illegible]大學を卒業し陸軍中尉大尉少佐に任ぜられ北京の支那駐屯軍司令部の武官に

招聘　され長い間支那を[illegible]つたので今回の[illegible]をして[illegible]の少佐參謀は殆ど少佐の[illegible]を受けたものゝ運命の皮肉なるのみか[illegible]勇猛なる少佐の人格を慕つて最後まで少佐閣下の机上には彼等から贈られた花が香り高き

山鳥　が胸内に抱まれてゐた北京士官學校から旭川七師團參謀に榮轉し滿洲事件勃發と共に[illegible]の重大なるを主張して七師團内に[illegible]を創設し北海道の防[illegible]に國防の要地と東北北海道の[illegible]内に絶大の貢獻をなし隊長の[illegible]でも「落合さへおれば、北海道の

軍民　の[illegible]は完全だ」と言はせしむるに至つた昨年三月山海關守備隊交代に當り特に北海道から抜擢されて守備隊長に就任し今日に及んだものであるが出征の門出に當り不吉な[illegible]が急死し來た[illegible]上陸もせぬ船中において[illegible]歩兵聯隊旗手であつた

愛弟　[illegible]死の報に接し少佐は非常にも沖合[illegible]の[illegible]を聞いて[illegible]悲しんだと言ふ軍國が生んだ悲話の主人公である少佐は最後まで日支親善を主張し來た人だけに東北軍の[illegible]挑戰にも今日まで常に激發する感情を押へて[illegible]を重ね内地の友人に送つて來る

手紙　にも常に「劍を抜くは最後だその時は自分の死だ」と極めて自重してゐた人だけに今回の挑戰は[illegible]支那軍の[illegible]が想像以上であらうと陸軍省や參謀本部の同情がその心境を推察すると共に「あの物に動ぜぬ

豪膽　な彼ならば刀を抜いたらトコトンまで、凄味を見せるぞ」と、その奮闘ぶりを期待してゐる

醉ひどれ
バスに衝突

二日夜十一時五分富田町發臺北驛行市バス第一一五五號が臺北市新榮町一の五專賣局工場前道路を進行中、肩を組んだ二人連れのよつぱらひがあつたバスが近付くと突然道の中央によろけ出したので運轉手が慌てて右に切つて急停車したが間に合はず遂にバンパーにふれ二人共車體に打ち倒され一人は額前に一人は膝下に各々一週間の擦過傷を負うたが醉ひどれは東門町[illegible]に住む學校の先生までである

お正月は誰も兎角に
飲み過ぎます
食べ過ぎます
どんなに暴飲暴食なされても、其あとでオゾ胃腸藥一、二錠服んで置けば少しも心配がありません。お腹工合がトテも良いです
STOMACHIC OZO

恒例の消防出初式
消火、梯子乘等あり盛況

臺北消防組出初式は四日午前七時から小雨の中に新公園廣場に於て開催された、恒例による此の勇壯な消防の出初を見んものと早朝から詰めかけた觀衆は定刻には既に人垣を作りこれより先き午前六時半消防組員一同は本町詰所に集合關組長代理に引率されて新公園に向ひ同四十分會場に到着、[illegible]知事、奥田警務部長、今田[illegible]部長代理、臺北州各部長及西澤市尹以下を迎へて愈々開式するや國旗揭揚と共に式は開始され先づ關組長代理の[illegible]、[illegible]部長の[illegible]、[illegible]あつて直ちにポンプ操法及梯子乘消火演習を行ひ了つて奥田警務部長の[illegible]に入るや雨に天幕につのり[illegible]の頃は最も激しく[illegible]梯子の[illegible]りからに[illegible]水煙が落ちて[illegible]用紙もビショ濡れとなつた、次で消防組員に[illegible]の表彰に[illegible]勤つたが知事からは消防組に對し創立以來三十年間の人命に[illegible]の功に對し、また同令官、井上常吉、戸田榮太郎の各消防組長に對し夫々三十年間、[illegible]組務に精勵した廉を以て表彰、[illegible]消防[illegible]からは記念品として消防組及右の三副組長に對し[illegible]見事なトロフイを贈呈しそれより西澤市尹の祝辭につづいて知事、[illegible]、市尹、警務局長より夫々[illegible]を[illegible]し[illegible]萬歳[illegible]午前八時二十分式を終つたなほ臺北消防組では同日午前十時から火防宣傳を行つた

臺北の有段者が
井上六段と對局
本社主催にて六日から

目下來臺中の棋界の名手井上六段と臺北在住有段者との對局手合せは本社主催の下に六日より四日間本社三階に於て開始することとなつた、但對局場所への入場は關係者のみに限られてゐる

圓く納まつた角界
土俵上の肉彈戰がみもの

【東京二日發電通】一昨年一月五日春場所番附發表に端を發し東方出羽海部屋の大ノ里、天龍以下三十二力士が協會を脱退し反旗を翻へし次で西方の武藏山以下の十五力士も協會を脱退し新興及び革新力士團を組織し相撲界の分野は二つに分裂して以來流浪一年出羽海部屋の所屬力士和歌島、綾昇、新海、外ヶ濱、伊勢ノ濱、藤ノ花、鏡岩、錦華山、玉ヶ嶺、小松錦の中堅力士が新興を脱して[illegible]の[illegible]へ歸參し協會復歸の手段をとつた、分裂の過去一ヶ年に相撲協會と脱退派との間に驚くべき大變化が來たのは當然とは言へやがて[illegible]すべきことは之等[illegible]力士が[illegible]で土俵の上に姿を現はせば角界は非常に賑はして大[illegible]下に[illegible]り狂ふであらうが一ヶ年間[illegible]を[illegible]つて全く逆に相撲を取つてゐた脱退派の各力士がこの春場所[illegible]して如何なる相撲振りを示すことができるか[illegible]部力士も亦決死的に闘つて[illegible]派の意氣を示すべく土俵上の壯烈なる肉彈戰は十二日朝から展開されることであらう

消防出初式

苦力の死

【基隆電話】四日午前六時半基隆港碇泊中の英國船メルブロイ號甲板で石炭積込作業中の三井物産苦力大正町一〇[illegible]（[illegible]）がデッキのワイヤーにはね飛ばされ[illegible]に激突顔面を粉碎して即死したこれが港の初事故である

爲替拔取犯人は
意外にも巡査
北海道名寄局管内の
拔取事件の眞相判明

【札幌三日發電通】昨年四月頃より北海道名寄郵便局管内で頻々たる爲替拔き取り事件起り當時多少の事務上の不正發覺し依願退職した[illegible]の[illegible]に依り闇に葬られてゐた所最近犯人は意外にも名寄署管内川西駐在所巡査武田與三郎（三五）の仕業なることがその自白に依り明白となつた、即ち當時名寄郵便局前勤務たりし武田が[illegible]人の紛失したポストの鍵を拾得しこれを持つて夜中秘かにポストを開き爲替を拔き取つてゐたもので目下[illegible]長自ら取調べ中

基隆の山豚狩り
五日行ふ

【基隆電話】基隆における五日の新年行事とさるる在郷軍人分會、市役所、憲兵分隊後援の山豚狩は例年の如く午前七時より[illegible]小勤木山大武崙方面山手一帶に亘り大規模に行はるる事となり夫々參加希望者取まとめ中の所現在の分二百餘名に上る見込であつて部隊編成の下に狩獵を行ひ獲物を得てから正午迄に引揚げを終り同日夕刻參加者一同基隆公會堂に參集の上獲物の豚肉汁をすゝつて非常時氣分を發揮する事となつたが、基隆としては最初の國防的催しであるため可なりの盛況を豫期されてゐる

英語講習會

南洋協會臺灣支部主催の英語講習會は[illegible]二十八日限り一時[illegible]中の所六日から講習を[illegible]する[illegible]、[illegible]希望の向は[illegible]者は至急同支部へ申込まれたし

謝類燒御見舞
基隆市元町二丁目四十二番地
櫻井商會

キナイテッド超特作全發聲 壯麗豪華總天然色大オペレッタ映畫
エデー・キャンター エレノア・ハント 共演
フーピー
日活時代劇部超特作 オールサウンド版
武林文子 市川春代 峰吟子 黑木しのぶ 主演
一九三三年の母
本興行に限り「ウーピー」石鹼二個呈進
新世界館

◉白熱的大好評絶讃の渦◉
◇京々新春の映畫陣に[illegible]の首領！
阪東妻三郎 鈴木澄子 大河内 外オールスター
神變麝香猫 後篇全十二卷
新興キネマ太秦撮影所作品
瀬良章太郎 桂珠子 國城大輔 小池春枝 主演
都會の波止場
芳の館

玉突はハクツル

大阪商船 基隆出帆
扶桑丸 一月六日[illegible]
[illegible]

日本近海郵船 基隆出帆
大和丸 一月[illegible]
[illegible]

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 一月九日午後五時
丸一組

父 新太郎 儀[illegible]
高江[illegible]
[illegible]

母姜羅氏菊妹儀病氣ニテ一月三日午後七時永眠致候間此段謹告仕候
追而七日午前八時自宅ニ於テ告別式執行可仕候
新竹州竹東郡北埔庄
嗣子 姜阿新
姜振驤
親戚總代

謹賀新年

臺北市榮町二丁目
朝日堂

同 福住町三
朝日堂製菓工場

「明るい家庭に均質牛乳」
臺灣全島移入元
大塚合名會社

使つた人が良く効くと云ふ
皮膚病新良劑 泰皮
TAIPI SKIN REMEDY MANUFACTURED BY NIIHARA
各藥店にあり
發賣元 臺北市 京町藥局

松山庄役場
庄長 五十嵐喜一郎 外一同

第六區煙草賣捌所
五十嵐喜一郎

七星郡松山庄松山四百二十一番地
松山鑄鐵商行

松山信用購買組合

代表者 陳復禮
復記產業合資會社

內湖信用購買組合

內湖庄役場

英美煉瓦工場

松山茂記精米所

北斗郡二林 陳大福

西洋御料理 觀山亭

大和興業株式會社

御料理 梅園

屏東 屏東作業團

屏東 屏東信託株式會社
電話二五一番

漢文臺灣日日新報

我陸海空三軍隊
對山海關行總攻擊
三日朝九時一齊開始

三日天津電。我陸海空三軍。對山海關總攻擊。三日午前九時一齊開始。駐屯軍落合、早川、谷三部隊。迫至南門。二日夜十時。抵秦皇島海面待機之十六驅逐隊二艦。自近海援護射擊。與關東軍飛行隊協力。以便三部隊行動。戰鬪約四時間。落合部隊。三日正午。率先占南門。落合隊長。自揭日章旗於城門。更續行進擊。午前中戰鬪。我軍失步兵中尉吉田勝次郎及小田島軍曹。二日戰死者。合兒玉中尉。山海關事件勃發以來。我軍戰死者三名。

正午占領南門一帶

三日天津至急報。今朝九時。一齊開始陸海空軍共同總攻擊。正午完全占領山海關南門一帶。

置司令部
於山海關驛

三日天津至急報。今朝九時。開始陸、海、空軍共同作戰。攻擊山海關。既時漸變猛烈。午前十一時前後。砲聲殷々。震撼天地。戰鬪方酣。又〇〇出動之關東軍鈴木〇團。置司令部於山海關驛。指揮全軍

鐵道鐵橋
被華軍爆破

三日天津電。山海關西方鐵道及鐵橋。被中國軍爆破。列國推聽取日本之說明的報告。靜觀形勢推移

急派軍艦
[illegible]亦[illegible]

四日東京電。山海關衝突事件勃發。旅順警備艦三隻。急派於秦皇島。青島〇〇急航同方面。海軍顧慮萬一。對[illegible]〇〇〇[illegible]。

外務首腦部
參集協議
訓電於代表部

三日東京電。山海關日華軍衝突事件。據外務省陸軍情報竝在天津栗島總領事報告。爲謀善後對策。三日正午。有田次官。谷亞細亞局長。白羽情報部長等參集協議。今回事件。責全在中國。然中國逆用本事件。將提訴於聯盟會議。我政府將本件原因眞相。打電於壽府我代表部。使列國無誤解。且在留民避難方法。亦訓電於出外官憲。俾無遺算云。

擁立段祺瑞
有實現性

三日天津電。山海關陷落。學良面目全無。殊如高唱失地回復、徹底抗日。挑發國民敵愾心。壓迫學良之汪兆銘一派。已得攻擊學良軍之絕好材料。以此爲動機。學良地位必動搖。而潛行的新政權樹立運動。必速表面化。如段祺瑞擁立運動。亦意外有實現性。

使砲兵出
學良眞意可知

三日天津電。北平附近學良軍。至今無急出動形勢。在北苑之砲兵第七旅第十五、第十六兩團。本日受山海關出動之命。今夜七時發。赴同方面。此乃北平地方最初之派遣部隊。學良使砲兵出動。其眞意可察也。

內田元總督逝

三日東京電。元臺灣總督內田嘉吉氏。三日午後六時十五分逝去。享年六十八。氏東京府人。慶應二年十月生。明治二十四年帝大法科卒業。歷任司法官試補。遞信省試補。遞信事務官。理事官。高等海員審判所長。遞信省管船局長。拓務部長。臺灣總督府民政長官。遞信次官。臺灣總督等。大正七年。勅選貴族院議員。目下經營無線電信會社長。其他各種公益團體。爲帝國代表萬國議員總會。昨年出席。近始歸朝。

宮中元始祭御儀
聖上新春御親祭

宮中元始祭御儀。三日早至同八時五十分完畢。在大內山神域、賢所、皇靈殿、神殿、三殿。嚴肅舉行。首由掌典等之手。開扉貢饌、次由九條掌典長。奏上祝詞。終於同九時。秩父宮、高松宮、各皇族殿下暨齋藤首相以下各國務大臣以下親任官以上就席。天皇陛下。服黃櫨染御袍執御笏。由林式部長官。一木宮相前導。鈴木侍從長以下側近者供奉。出綾綺殿。就御賢所御拜座。獻玉串。奏上御告文。禮拜皇靈殿。神殿同上。至是歲首之御親祭完畢。至同十一時入御。御參列各皇族殿下。諸員。亦有禮拜祭典完了。

建功神社
元始祭

建功神社元始祭。三日午前八時執行。遺族三十餘名外參列者百餘名。至同四十分。完畢。平塚長官安武文教局長其他主要官民五十餘名於祭後參拜云

臺灣神社
元始祭

臺灣神社元始祭。三日午前八時。在本殿大前舉行。參列者。有中川總督。阿部軍司令官。幣原帝大總長。後藤高等法院長。小濱。堀川。殖田。田端。安武各局長。中瀨知事。谷本。切田。瀨武各學校長。西澤市尹。宇賀。小松。小宮。古賀。郭廷俊諸氏。官民百八十餘名。

中國要人
議對日策

三日天津電。據中國所達南京電報。山海關事件之報一傳。羅文幹。宋子文諸國民政府要人等。三日急遽會合協議對策。日本軍今回進擊。不止山海關。平津楊子江岸。或必進出。宣布告宣戰。此意見已出。其可否之事。經長時間密議。決定暫觀形勢云。

宜邀擊日軍
保全領土

三日南京電。山海關事件突發。國民政府俄然緊張。對學良發督勵電報。四日中央常務會議。急邀歸京之蔣介石亦出席。諸國民政府對策。而各要人。皆謂爲中國領土保全。宜決然邀擊日本軍。抱此強硬意見。

事態不更擴大
局地的解決二方針
政府將講善後措置

四日東京電。山海關事件。有田次官。四日午前。與外務。陸軍兩當局。據至三日深更接入情報。協議對策結果。

一、事態不更擴大。政府依事變不擴大及局地的解決二方針。講善後措置。

一、事變責任。事變發端眞相。摘發中國計畫意圖。闡明責任一切在中國。

決此方針。正午對在滿在華出外官憲。發此訓電。講善後措置也。

第二遣外艦隊
三日出動

三日青島電。第二遣外艦隊旗艦〇〇〇爲海陸協同作戰。三日午前八時。出動山海關方面。

蔣介石將發
對日宣言

三日上海電。蔣介石歸省鄉里奉化。接山海關事件之報。急遽歸京。三日午前八時半。乘軍艦孫逸仙號來滬。從上海南市江南造船所碼頭上陸。入法租界私邸。與宋子文。吳鐵城等。協議新對策。蔣四日歸南京。將正式發表對日宣言。

山海關事件
提訴聯盟

三日南京電。國民政府外交部。三日夕刻。訓電於壽府中國代表部。命其依既報理由。將山海關事件提訴國際聯盟。俾聯盟速爲適當措置。喚起其注意云

落合部隊
死傷數十

三日天津電。據山海關三日午後七時四十分發電。先占南門。占立殊勳之同地守備隊落合部隊。移本部於何柱國第九旅司令部。從城壁西側。占領西南角一帶。續行掃蕩城內殘敵。

二日夜來落合部隊。死傷者

戰死

將校二。下士一。兵五。計八名。

負傷

將校一。（副官原子大尉）下士五。兵二十五。計三十

關東軍各部隊損害無入報

再視張學良
態度如何

四日天津電。占據山海關軍事行動。果否得言一段落。爲各方面所注視。無論帝國大方針。儼然尚在。然視張學良所出如何。緩急有異。再或出積極抗日態度。我軍勿論。斷然對付。其勢所及。或累華北全般。所難逆料。據消息通言。我軍近且至灤河線。爲必然歸結云

不遠出追擊

四日天津電。山海關占後。我軍掃蕩附近一帶[illegible]。至三日夜。似不[illegible]行動云。

秦皇島嚴戒

四日天津電。秦[illegible]一時形勢險惡。[illegible]刻。別無戰鬪。[illegible]與我軍隊嚴戒云。

張學良對策
只請指示

三日天津電。我軍[illegible]海關。乘勢掃蕩附[illegible]今後如何進展擴[illegible]學良態度以決。[illegible]我中村司令官警[illegible]一言。我軍部[illegible]再不准侮。正慮[illegible]告。或通牒。學[illegible]軍部方針之緩急。[illegible]態度。總之。北[illegible]昨年。失東三省之[illegible]屈辱處。速日速[illegible]

日華衝突
陸軍省發表

[illegible]

本社宜蘭取次店[illegible]

米穀問題
臺灣有利
長官六日上京

[illegible]

撫談
山海關

[illegible]

詩壇

[illegible]

賀正

年と共に益々品質は向上改善せられ

深甚の御信頼を蒙りて聲價彌發揚す

良質至純、良く肌膚を整へて美容を補ひます

顏面と　肌膚と　毛髮の

ミツワ石鹼

作用は緩和、洗落して後に石鹼分を殘さず

芳香は溫雅、泡沫立ち豐に爽かな用ひ心地

經濟第一

溶過ぎたり、溶崩れたりすることなく、溶工合適度

湯にも水にも程よく溶け、終ひまで變りなく同じ調子に用へて、中途に溶崩れず、三倍保つ頗る德用品

[illegible]

Mitsuwa
Soap
MADE IN JAPAN

[illegible]

本舖・東京・兩國（株式會社）丸見屋商店